



立志 栗中だより

学校だより
足立区立栗島中学校
校長 豊崎 努
令和6年3月11日
<http://www.adachi.ed.jp/adku>

「幸(さき)くとばかり」

校長 豊崎 努

3月に入り、令和5年度も残りわずかだと実感します。

昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが変わったことで、今年度は生活上の制限がかなり緩和されました。

学校でも体育的行事や文化的行事、宿泊行事、校外活動も含めて(台風によって一部変更はあったものの)予定通り実施することができ、内容も令和2年からの制限前に近づけることができ、充実した1年を過ごすことができたと思っています。

栗島中の特色である「立志」の活動で、現在「個人立志」の発表が行われており、3月12日(火)には3年生を励ます意味を込めて「立志式」が、3月23日(土)には卒業して10年を迎えた「元生徒たち」が、10年前に書いた手紙を開封するために集まる「立志の塔開析式」が行われます。

栗島中にとっての「立志」とは、「立志」という言葉だけで何かが共有できる大切なものです。例えば、学習発表会へ向けての「グループ立志」の活動は、全学年が、11月の発表を目標に、同時期に準備を進めていきます。つまり同じ時期に全生徒(と全教員)が「立志の時間」を共有し、その中での調べることの工夫や苦勞、グループの仲間と協力したりぶつかったりする経験を共有しているということです。そして、他学年の発表を鑑賞するにあたって、自分たちも経験を共有できているために、それぞれの発表を自分ごとのようにとらえ、全校生徒が発表の成果を共有できているのだと思います。さらに、3年生の発表の「すごさ」がわかり、1年後、2年後の目標になっています。「共有」の経験と、そこで得た力が、今年度の栗島中らしさを作ってきたという気がしてなりません。

さて、タイトルの「幸くとばかり」は、別れの歌の代表である「蛍の光」(原曲はスコットランド民謡)の2番の歌詞にある言葉です。

とまるも行くも 限りとして 留まり残る人も去りゆく人も今日を限りにお別れです

かたみに思う ちよろずの 思い出やお互いを思う気持ちは何千何万もあります

心のはしを 一言に たくさんのあふれる気持ちを たった一言に

幸くとばかり 歌うなり 「どうか無事でほしい」という言葉に込めて歌うのです

別れが惜しいということは、たくさんの経験や思いを共有してきたということでしょう。そんな別れ際の一言が「無事でいてね」という短い言葉であることが、かえって心に迫りますし、とても「粹」な感じもします。

3年生の巣立ちの時が刻々と近づく今、「幸くとばかり」と願いをこめて、今年度の学校だよりを終えたいと思います。皆様には、今年度も栗島中学校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

● 新入生保護者説明会 ● ○

2月8日(木)に、令和6年度新入生の保護者に向けた説明会を行いました。6日(火)には雪が降り、寒い中ではありましたが、80名を超える保護者の皆様にお越しいただきました。大変お忙しい中、お越しいただきましてありがとうございます。

当日は、来年度の前年度・学校生活・進路・アレルギーについてお話をさせていただきました。また、第3の制服として、スラックス型のブレザーのご案内もさせていただきました。おかげさまで通常学級は来年度3クラスとなる予定です。また、特別支援学級も生徒数が増えます。入学までにご質問や相談などございましたらお気軽にご連絡ください。



★ ☆ 学習発表会 展示の部 ☆ ★

1月22日(月)～2月17日(土)まで、学習発表会展示の部が行われました。17日(土)には、全校生徒が一斉に展示見学を行い、校内に飾られているすばらしい作品を1つ1つ見て回りました。

5組の廊下を花畑に見立てた作品、各学年の習字、各教科の作品、校外学習や修学旅行のまとめなど、たくさんの力作があり、見学をしている生徒も、作品に見入っている様子がありました。見学後は、感想をまとめ、1・2年生は来年度の自分の作品作りの参考にもなったと思います。



○ ● 理科コンテスト ● ○

2月17日(土)に、今年度最後となる理科コンテストを行いました。今年度は生徒それぞれが自分自身の目標を設定し、目標に向かって努力したことが、どのように点数に結びついていったのかを考え、取り組みと評価を次に活かしていくことができるように進めてきました。

今回の理科コンテストでも、自分が積み重ねてきた成果を出すために、見直しまで行って、しっかりと取り組んでいる様子がありました。



○ ● 1、2年生英語スピーキングテスト (ESAT-J) ● ○

2月21日(水)に、1、2年生が英語スピーキングテスト(ESAT-J)を行いました。英語の質問を聞いて、質問に答える問題、相手に質問をする問題、絵を見て絵の状況を説明する問題がありました。日頃から英語の授業で取り組んでいることが、今回のテストにも生きてきており、自分の言葉で積極的に答えている様子がありました。

今回のテストを受けることで、都立高校の入試で行われている英語スピーキングテストがどのようなものなのかを知ることができたと思います。普段の授業から英語を話す機会を増やしていくようにしましょう。



○ ● 5組校外学習、劇団四季「ライオンキング」 ● ○

2月28日(水)に、5組の校外学習で、劇団四季のライオンキングを観に出かけてきました。事前学習でライオンキングのことを学んだり、もともとライオンキングを知っている生徒もいたりしました。校外学習当日は、出かける前にディスクゴルフのレクリエーションも行い、3年生との最後の校外学習を楽しみにしている様子がありました。

劇場に到着してからも、ワクワクしている笑顔がたくさんみられました。観劇中もライオンキングを楽しんでいて、幕間では興奮している様子もありました。

バスでの行き帰りとなったため、帰りに渋滞にはまってしまい、帰宅時間が遅くなってしまい、ご心配をおかけしました。おかげさまで、5組の生徒たちにとってとても思い出深い1日となりました。



○ ● 5組、3年ディスクゴルフ大会 ● ○

3月4日(月)に、5組の生徒と3年生でディスクゴルフ大会を行いました。校庭と校舎周りに設定されたコースを、3年生と5組の生徒がペアを組んでグループごとに回りました。うまくいった時お互いに褒め合ったり喜んで、時には植木に刺さったり、とんでもない場所に飛んでいったりして大きな笑い声があがったりして、ペアやグループで親睦を深めました。

5組の生徒からも、「3年生の生徒と話することができてよかった」「友達になれた」などの感想が聞かれました。1、2、5組の3年生にとって、とてもよい1日となりました。



○ ● 5組、お別れ会 ● ○

3月5日(火)に、5組で3年生のお別れ会が行われました。1年生からは、3年生との思い出を振り返るクイズを出しました。答えを確認しながら歓声が上がったり、笑いがおこったりもしていました。そして、クイズを考えている間に、簡単なダンスも披露してくれ、とても温かい雰囲気で行われました。また、2年生からは、3年生1人1人のことを、国語の授業で取り組んだ短歌に載せて表現しました。3年生1人1人の特徴が五七五七七の短い中にしっかりと表現されていました。また、伝えられた3年生も、うなづいていたり、笑顔が出ていたりしていました。

その後は、先生方からのメッセージと、3年生1人1人からのメッセージを伝えました。入学してから、様々な経験を積み重ねてきた5組の3年生1人1人が、本当に大きく成長しました。卒業までの残された時間はわずかですが、高校進学に向けて、しっかりと進んでくれることと確信できた会となりました。



● ○ 4月の主な予定 ○ ●

2日(火) 新入生事前登校日	5日(金) 春季休業日終
8日(月) 前期始業式	9日(火) 入学式
11日(木) 新入生歓迎会	12日(金) 区学力調査
15日(月) 部活動説明会	18日(木) 全国学力調査(3年生)
19日(金) 認証式、専門委員会	
22日(月) ~26日(金) 5組三者面談	30日(火) 保護者会